



2022年11月11日

各 位

会 社 名 トレーディア株式会社
 代 表 者 名 代表取締役社長執行役員 古郡 勝英
 (コード：9365 東証スタンダード)
 問 合 せ 先 執行役員財務本部長 茨木 信弘
 (TEL. 078-391-7170)

業績予想の修正等に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年5月13日に公表した通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。また、当社は個別業績予想を開示しておりませんが、前事業年度の実績値と比較して差異が生じる見込みとなったことから、併せてお知らせいたします。

記

●業績予想の修正について

2023年3月期通期連結業績予想数値の修正

(単位：百万円、%)

	営業収入	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益(円)
前回発表予想(A)	17,000	160	280	190	129.76
今回修正予想(B)	19,000	340	480	350	239.04
増減額(B-A)	2,000	180	200	160	
増減率(%)	11.8	112.5	71.4	84.2	
(ご参考)前期連結実績 (2022年3月期)	18,390	298	444	306	209.32

2023年3月期通期個別業績予想数値及び前事業年度の実績値との差異

(単位：百万円、%)

	営業収入	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益(円)
前事業年度実績(A)	18,390	408	243	165.94
今回発表予想(B)	19,000	470	340	231.86
増減額(B-A)	609	61	96	
増減率(%)	3.3	15.2	39.7	

修正の理由

当第2四半期累計期間では、国際部門において、円安の影響により、日本円で收受する運賃収入が大きく増加したこと、高騰した海上運賃は一定の水準を維持したことにより営業収入が大幅増となり、利益面で貢献しました。さらに、営業外収益においても受取配当金が増加したため、当初の予想を上回る状況となりました。第3四半期以降も、一部航路において運賃下落が予想されるものの、円安が継続し、国際部門の堅調な推移が見込まれるため修正いたします。

(注) 上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上